

# わたしのすきな絵本

「今月の一冊 ～わたしのすきな絵本～」(10月)

<ご紹介者>

矢祭町長 佐川 正一郎

矢祭町子ども読書の街づくり推進委員会委員長



## 『ぽわぽわもりの おかいもの』

かとうゆーこ 著 / 世界文化社

対象：幼児から高齢者



内容のご紹介

秋の読書週間が10月27日から11月9日までの期間でスタートしました。

戦後の昭和22年に始まり荒れた日本社会を“読書で文化国家を創ろう”として76年がたち、世界一の“読書国家”になりました。

今年の読書標語は、「私のペースでしおりは進む」が発表されました。

「読書は、自分の時間で好きな本をマイペースで読むことが続けるコツです。」

今月の絵本は、矢祭町と縁が深い、かとうゆーこ先生です。絵に引き込まれます。一つ一つ場面が愛情たっぷりに描かれ、夢を与えています。

家族愛というのは、何気ない、いつもの生活を大切に、積み重ねることだと思います。

この絵本を読んで、子ども達と買い物に出かけて下さい。

ルンルン トコトコ♪ ルントといっしょに、おかいもの！ ゆびさししながら、さがしてあそぼう  
ぽわぽわもりのルントは、パパとお買い物へ出かけます。ママが書いてくれたお買い物メモを持って。  
「ルンルン トコトコ、さいしょのお店はなにやさん？」。絵のヒントを手がかりにルントが行くお店をあててみよう。「ながーい バゲットと ドーナツを3つくださいな！」。たくさんの商品が並んだ店内で、ルントがお買い物するものはどこかな？ 絵本を楽しみながら、さがし絵遊びやあてっこ遊びを親子で楽しめる絵本です。

紹介文/世界文化社(矢祭もったいない図書)